

### 教員についての基本情報

教員名	山根清宏
担当教科と分野	社会科・公民
研究分野	社会学
担当授業	社会学概論、社会学特殊講義、社会学方法論、社会調査Ⅱ、卒論演習、社会科要説（オムニバス）、沖縄の環境と社会（オムニバス）、生活科教育概論（オムニバス）、労働社会学 A・B（大学院）、公共社会基礎（大学院・オムニバス）
授業についての一言	
研究室ホームページ	

### 研究の内容

労働研究

### これまでに研究室で取り組まれた卒業研究の内容（2017年度以降）

- ・ ひきこもりを家族問題として矮小化させない試み—家族会を通して—
- ・ 校則に存在する齟齬の検討—生徒指導提要と沖縄県立校則調査、N 高の事例から比較して—
- ・ 指導の画一化に適応する小学校教員の姿
- ・ 「共同売店地域のジレンマ」にみる現在の共同売店—大宜味村 A 共同売店を事例に—
- ・ 不安定な社会のなかの若者の社会関係—沖縄のキリスト教会に通う若者 2 世信者による教会の継承とその意味—
- ・ 「わたしのため」の業務に忙殺される教員たち—公立小学校教員の日常世界を通して—
- ・ 離島集落の持続可能性—八重山群島石垣島・川平集落の住民の関係性を通して—
- ・ 当事者／非当事者間の区別を乗り越えた包摂への取り組みの現状と課題—沖縄のセクシャル分析から—
- ・ 琉球舞踊はどのように次世代に継承されるか—担い手の世界を通じて—
- ・ 沖縄の若者の困難—地元つながりによる模合を行う若者の事例から—
- ・ 教育学部生が教員への進路を「断念」する意義—教育学部生卒業者を対象とした「進路形成」を通して—
- ・ 肢体不自由者の目指す自立とその葛藤—沖縄市における自立生活支援を通じて—
- ・ 女性大学卒業者の職業選択—母娘関係との関連性—
- ・ 那覇市における同性パートナーシップ要綱の制定の背景
- ・ 仕事に対するモチベーションはどこからやってくるのか—現役書店員へのインタビュー調査を通じて—

### 研究のキーワード

不安定就業、貧困、社会的排除、アイデンティティ